

平成22年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果

1. アンケート実施概要

(1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業改善につなげる
- ③ 透明性を高める

(2) 実施期間

平成23年1月24日(月)から平成23年2月18日(金)まで (※ 集中講義は別途)

(3) 実施科目

アンケート実施率は81.6%(昨年度同期75.3%)で、回答率は72.5%(昨年度同期71.4%)であった。

科目区分	開講科目	実施科目	アンケート実施率	アンケート実施科目			※ 昨年度同期回答率
				受講登録者数	回答数	回答率	
環境科学部	102	93	91.2%	5,088	3,311	65.1%	65.3%
工学部	97	97	100.0%	5,682	4,283	75.4%	74.4%
人間文化学部	146	79	54.1%	3,944	2,493	63.2%	66.7%
人間看護学部	31	17	54.8%	1,039	967	93.1%	91.2%
国際教育センター	157	150	95.5%	4,455	3,768	84.6%	84.5%
人間学	21	16	76.2%	1,822	1,154	63.3%	53.3%
合計	554	452	81.6%	22,030	15,976	72.5%	71.4%

(4) 設問内容

設問1 この授業にどれだけ出席しましたか

- ①4回以上欠席 ②3回欠席 ③ 2回欠席 ④1回欠席 ⑤すべて出席

設問2 この授業に対するあなたの受講態度は真剣でしたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか

- ①0分 ②0～10分 ③10～30分 ④30分～1時間 ⑤1時間以上

設問4 授業内容は興味を持てるものでしたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問5 授業レベルはどう思いましたか

- ①低度 ②やや低度 ③適度 ④やや高度 ⑤高度

設問6 授業は理解できましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問7 授業で扱った内容をより深く学びたい気持ちになりましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

- 設問8 この授業は履修の手引きの内容と一致していましたか
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問9 教員の教え方は適切でしたか
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問10 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問11 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問12 この授業の満足度は、どの程度ですか
①とても低い ②やや低い ③普通 ④やや高い ⑤とても高い

※ このほかに自由記述あり

2. アンケートの集計結果

(1) 平均ポイント (学部等別)

アンケート項目	昨年度							全学
	環境	工	人文	人看	国際	人間学	全学	
Q1.授業への出席	4.0	4.4	3.8	4.7	4.0	3.9	4.1	4.1
Q2.受講態度は真剣だったか	3.6	3.7	3.5	3.9	3.8	3.3	3.7	—
Q3.この授業に対する学習時間	2.6	2.8	1.9	2.5	2.6	1.5	2.5	—
Q4.授業内容への興味	3.6	3.4	3.6	3.9	3.6	3.4	3.6	3.6
Q5.授業レベル	3.8	3.7	4.2	4.1	4.3	4.3	4.0	—
Q6.授業の理解	3.2	3.1	3.2	3.5	3.5	3.2	3.3	3.4
Q7.より深く学びたくなったか	3.5	3.2	3.4	3.7	3.4	3.2	3.4	3.4
Q8.履修の手引きとの一致度	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.4	3.5	3.5
Q9.教員の教え方は適切か	3.6	3.5	3.6	3.8	3.8	3.4	3.6	3.6
Q10.教え方で優れていた点								—
Q11.教え方で工夫すべき点								—
Q12.授業の満足度	3.5	3.3	3.5	3.7	3.7	3.3	3.5	3.5

※ Q2およびQ5については、今年度初めて設けたアンケート項目であるので昨年度の平均ポイントは示していない。

※ Q3については、選択肢の内容を変更したため昨年度の平均ポイントとの比較は示していない。

※ Q10およびQ11については、ポイント評価でないため平均ポイントは示していない。

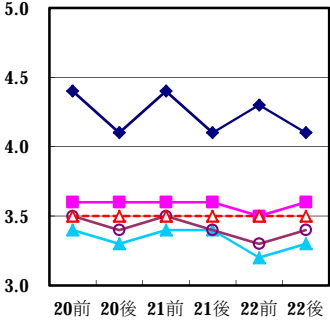
前期の全学平均のポイントは、前年度同期から軒並み低下したが、後期についてはほぼ前年度並みのポイントとなった。

(2) 平均ポイントの学期別推移 (過去3カ年)

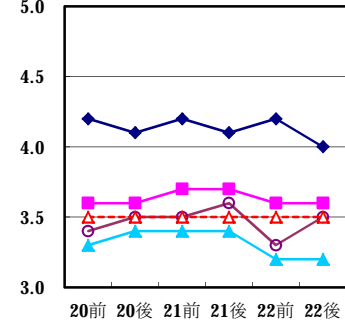
出席・興味・理解・深化・手引きに関する学部等別のポイント



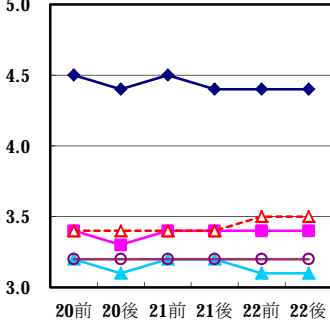
ア 全学



イ 環境科学部

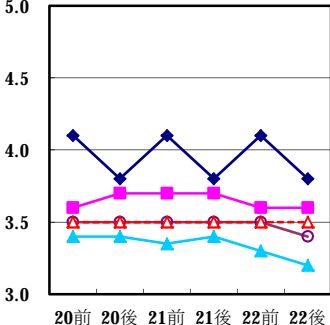


ウ 工学部

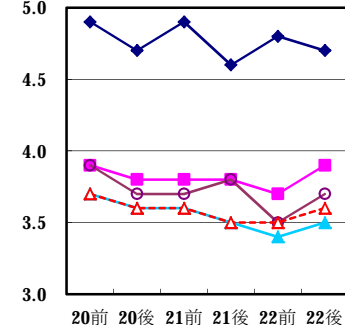


理解のポイントが、前年度同期から
0.2ポイント低下している。

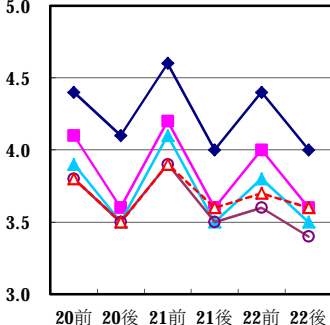
エ 人間文化学部



オ 人間看護学部

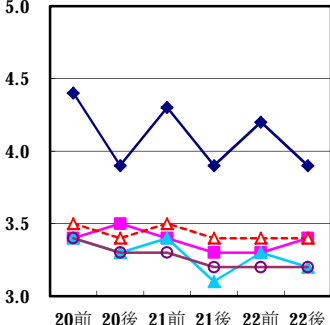


カ 国際教育センター



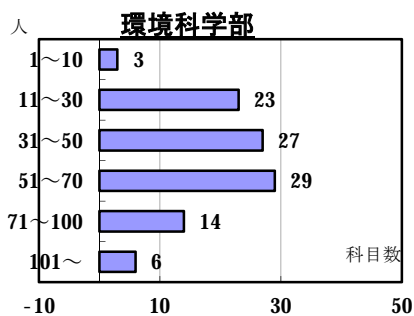
理解のポイントが、前年度同期から
0.2ポイント低下している。

キ 人間学

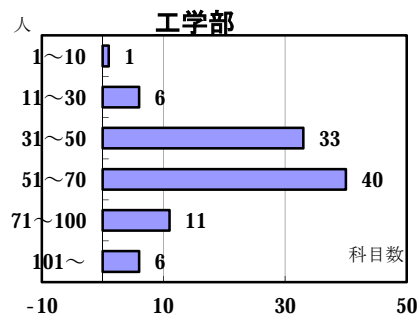


※ 参考（科目別受講登録者数の状況）

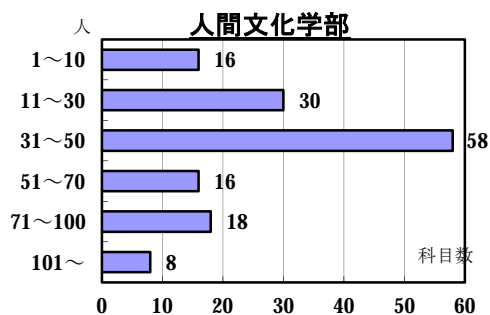
※ 後期科目および通年科目



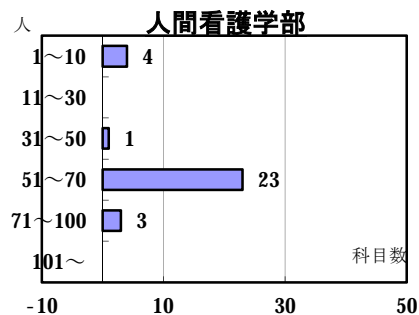
・ 平均履修登録者数 53.4人/科目



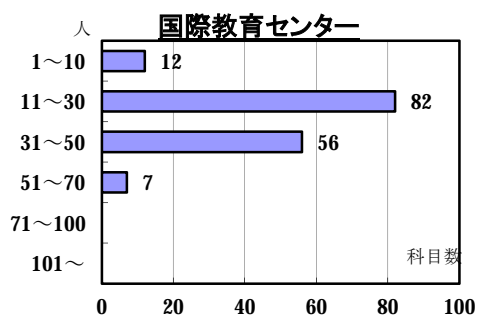
・ 平均履修登録者数 59.2人/科目



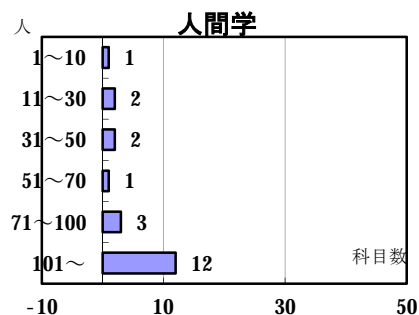
・ 平均履修登録者数 43.1人/科目



・ 平均履修登録者数 53.4人/科目



・ 平均履修登録者数 29.0人/科目

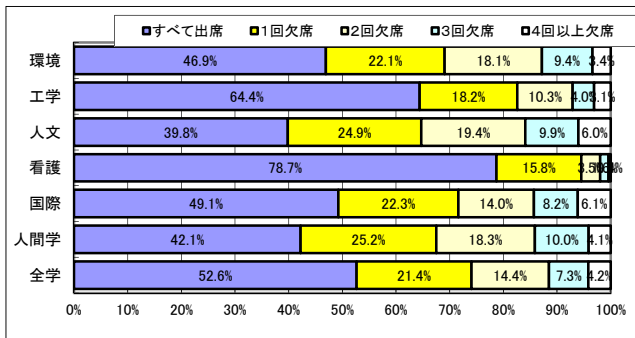


・ 平均履修登録者数 112.8人/科目

履修登録者数が10人以下の科目は、全学で37科目（環境3、工学1、人文16、看護4、国際12、人間学1）で昨年度後期よりも1科目増であった。

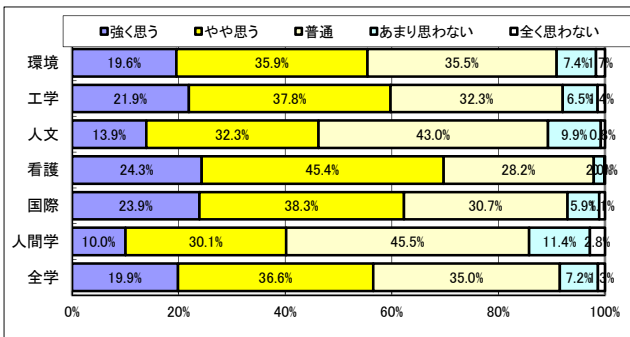
(3) 項目別結果 — 学部等別 —

設問1 この授業にどれだけ出席しましたか



全学および各学部等とも、前年度後期とほぼ同じ分布となった。

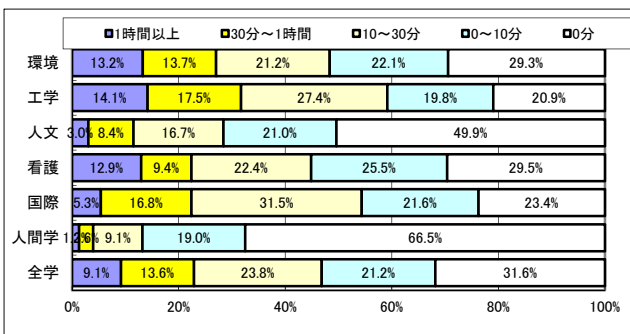
設問2 この授業に対するあなたの受講態度は真剣でしたか



今年度前期から設けた設問である。

看護および国際が真剣さの度合いが高く、人間文化学部および人間学が真剣さの度合いがやや低い傾向が見受けられた。

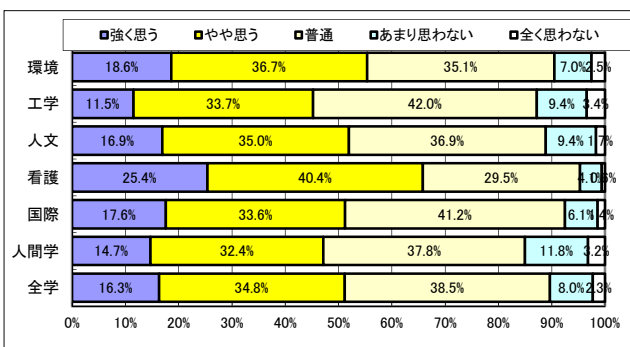
設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか



設問内容は前年度に引き続きものであるが、今年度から選択肢をより細分化した。

後期アンケートには通年科目である語学が含まれたため、全学のポイントを上げしたが、それを除くと工学部以外の各学部では「0分」とする回答が今年度前期よりも増えている。

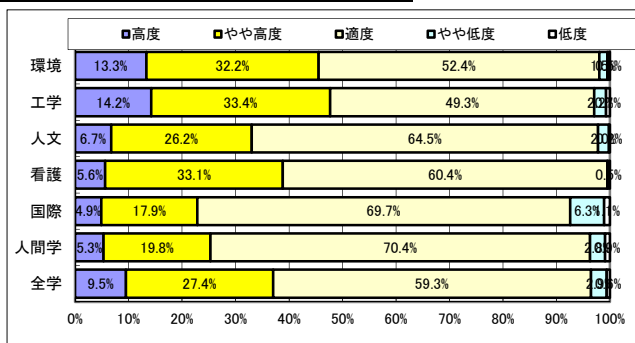
設問4 授業内容は興味を持てるものでしたか



前年度後期とほぼ同じ結果となった。

肯定的な回答は、全学でほぼ50%であった。

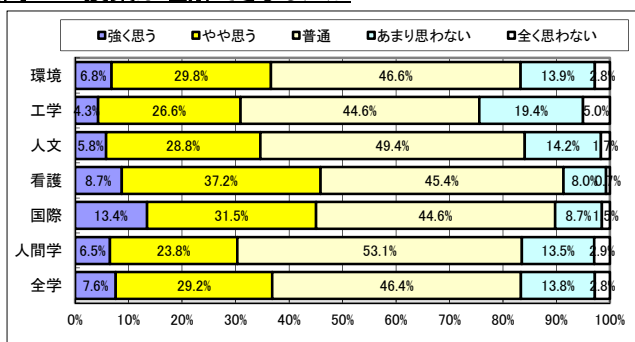
設問5 授業レベルはどう思いましたか



今年度前期から設けた設問である。

環境および工学で、「高度」と感じる学生がやや多かった。全学では、今年度前期とほとんど同じ回答分布となった。

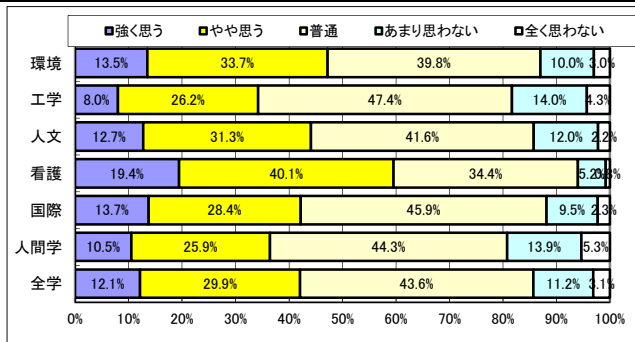
設問6 授業は理解できましたか



前年度後期と比べると、「全く思わない」「あまり思わない」とする回答が僅かずつ増えており気にかかるところである。

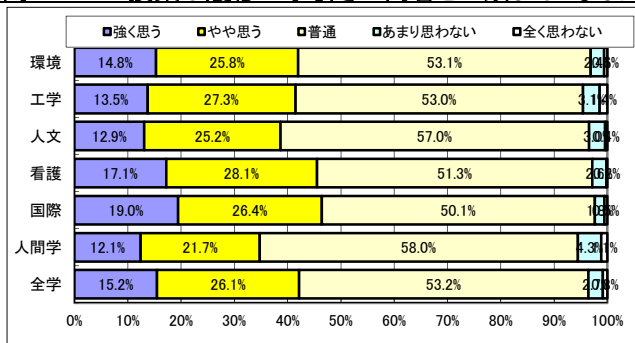
	H21後期	H22後期
環境	12.2%	→ 16.7%
工学	20.0%	→ 24.4%
人文	11.8%	→ 15.9%
看護	6.6%	→ 8.7%
国際	8.1%	→ 10.2%

設問7 授業で扱った内容をより深く学びたい気持ちになりましたか



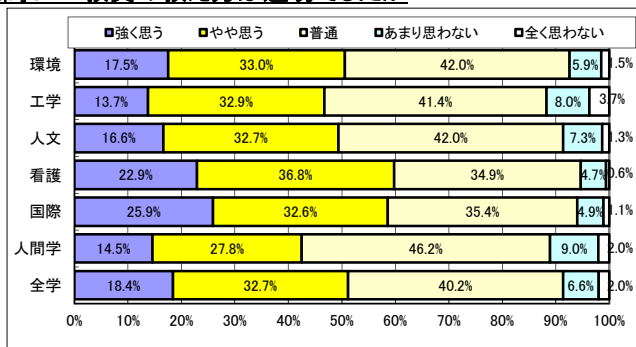
前年度後期と比べると、「強く思う」「やや思う」とする回答の合計はやや減少し(全学で**45.6%**→**42.0%**)、「あまり思わない」「全く思わない」とする回答の合計がやや増える結果となった(全学で**11.7%**→**14.3%**)。

設問8 この授業は履修の手引きの内容と一致していましたか



前年度後期とほぼ同じ分布となったが、特に「強く思う」とする回答は全学部等で少しずつ増える結果となった。

設問9 教員の教え方は適切でしたか



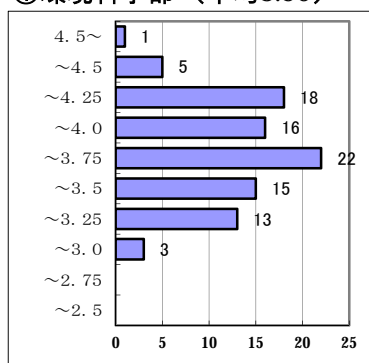
前年度後期と比べると、看護、国際および人間学で「強く思う」の回答が増えている。

	H21後期	→	H22後期
看護	16.6%	→	22.9%
国際	20.9%	→	25.9%
人間学	9.0%	→	14.5%

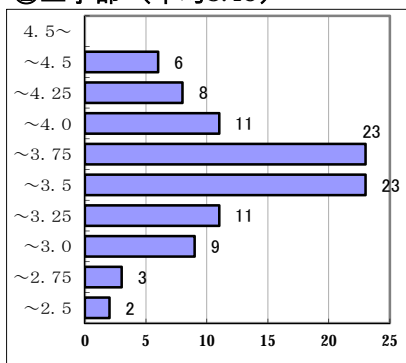
※ 設問9「教員の教え方は適切か」についての区分別分布

※ 縦軸:ポイント 横軸:科目数

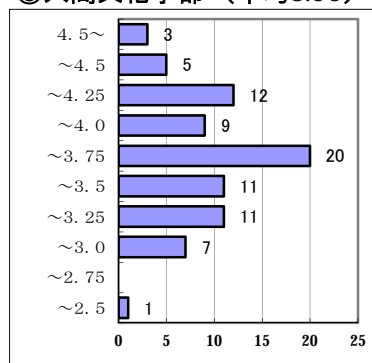
①環境科学部 (平均3.59)



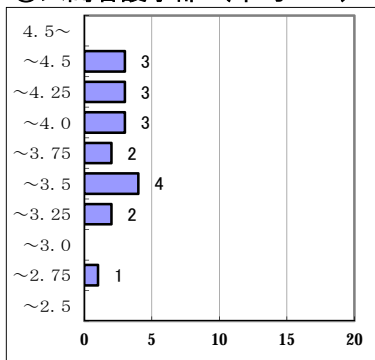
②工学部 (平均3.45)



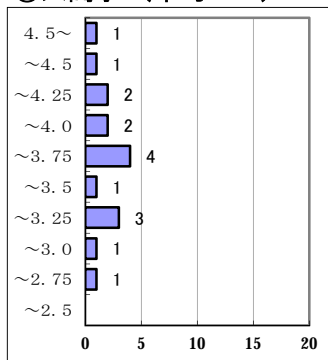
③人間文化学部 (平均3.56)



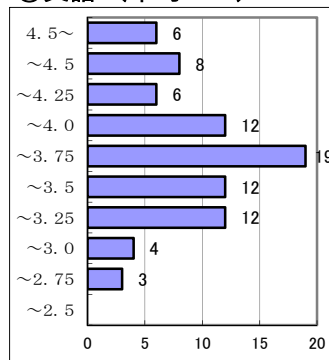
④人間看護学部 (平均3.77)



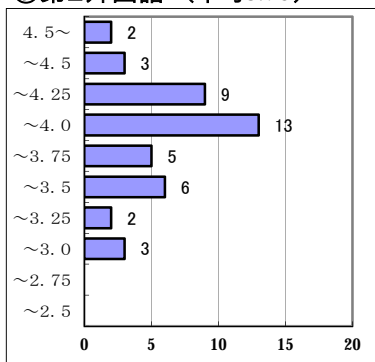
⑤人間学 (平均3.44)



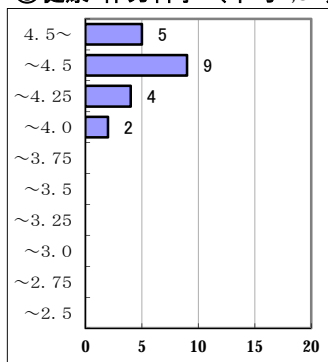
⑥英語 (平均3.61)



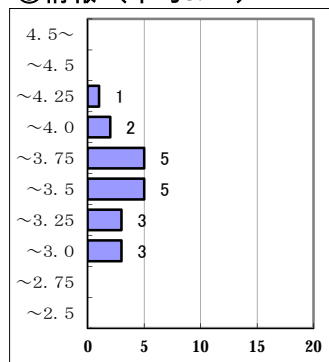
⑦第2外国語 (平均3.75)



⑧健康・体力科学 (平均4.34)



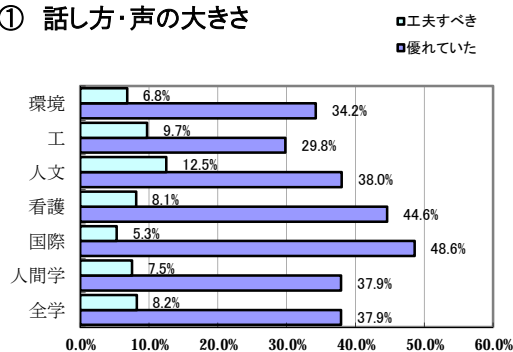
⑨情報 (平均3.41)



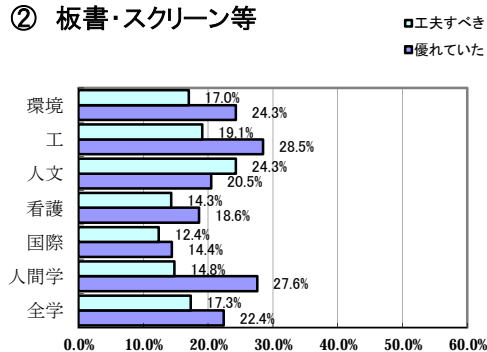
設問10 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)

設問11 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)

① 話し方・声の大きさ



② 板書・スクリーン等

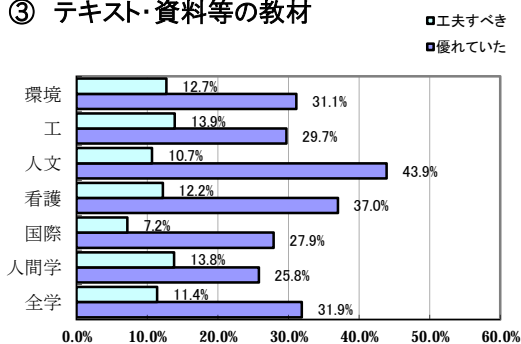


前年度後期と比較すると、「優れていた」という回答が非常に増え、ほぼ倍増している。

全学 H21後期:18.3% → H22後期:37.9%

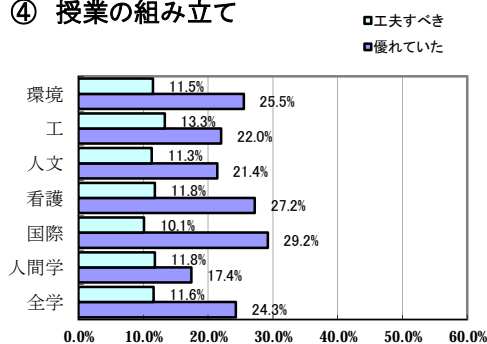
「優れていた」と「工夫すべき」の回答が拮抗し、評価が分かれる結果となった。

③ テキスト・資料等の教材



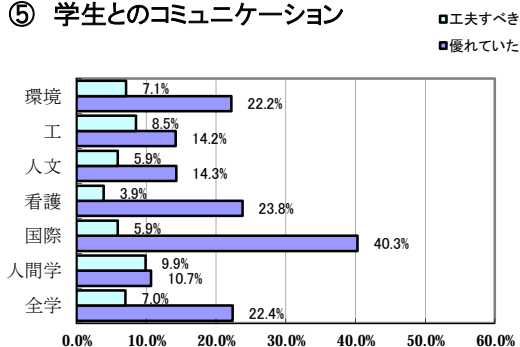
前年度後期と同様に「優れていた」という回答が非常に多かった。

④ 授業の組み立て



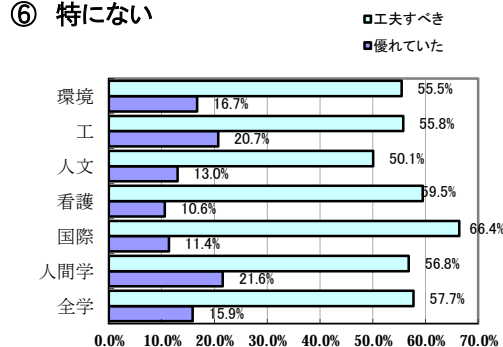
前年度後期は「工夫すべき」と「優れていた」の回答がかなり拮抗していたが、今期は「優れていた」とする回答がかなり多くなった。

⑤ 学生とのコミュニケーション



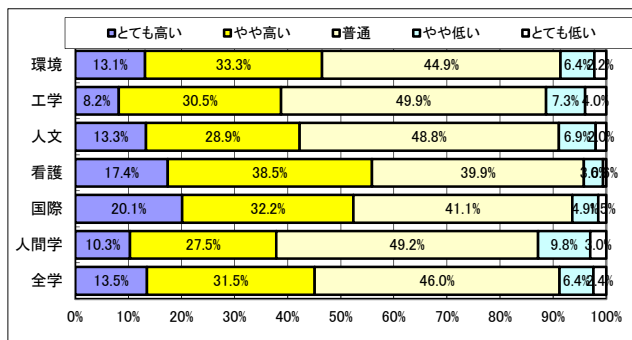
学生とのコミュニケーションは、引き続き良好な関係が維持されている。

⑥ 特にない



前年度後期と同様に、半数以上が「工夫すべき」ところがないという回答であった。

設問12 この授業の満足度はどの程度ですか



前年度後期と比べると、国際および人間学で「とても高い」の回答が増える結果となった。

	H21後期	H22後期
国際	17.6%	20.1%
人間学	7.7%	10.3%

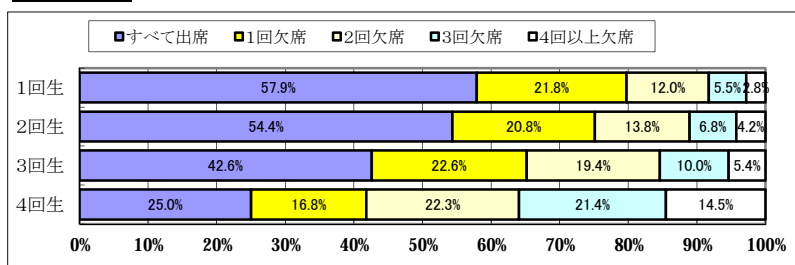
(4) 学生属性(学年別)の集計

	環境	工	人文	看護	計
1回生	1,822	1,925	1,768	762	6,277
2回生	2,013	1,589	1,484	883	5,969
3回生	726	1,221	500	147	2,594
4回生	150	210	166	12	538
合計	4,711	4,945	3,918	1,804	15,378

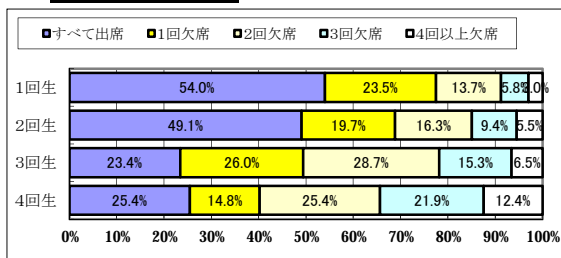
※ その他(回答数:598)は大学院生
または学部・学年が不明

Q1 どれだけ出席したか

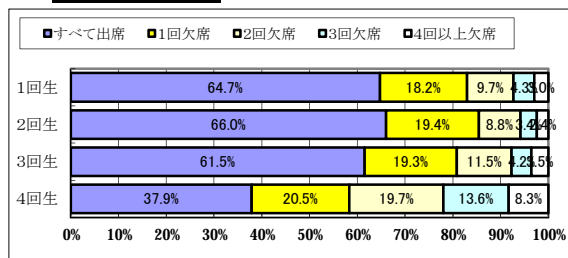
全学



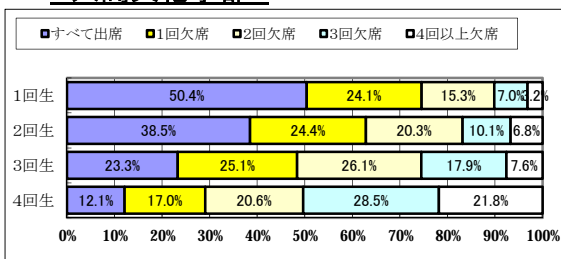
環境科学部



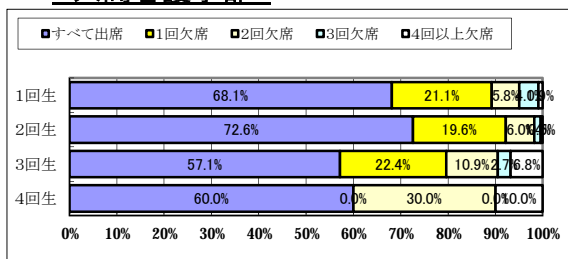
工学部



人間文化学部



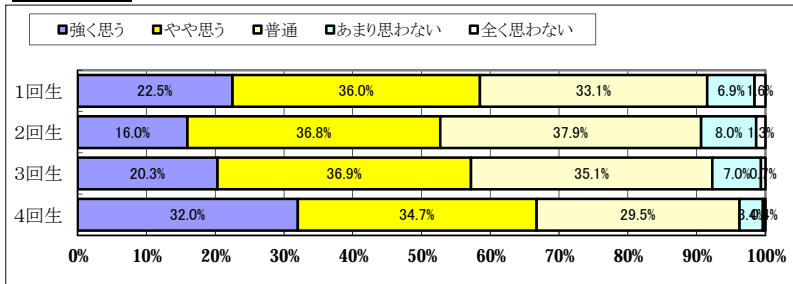
人間看護学部



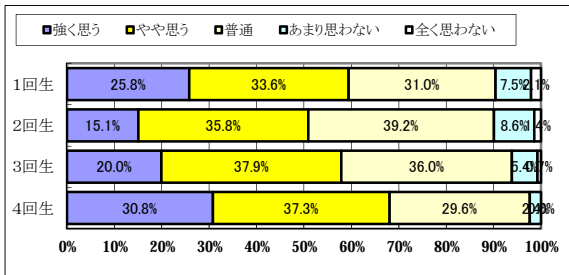
ほぼ例年と同様の傾向であったが、環境科学部4年生の出席状況が前年度後期よりもやや高くなっている。

Q2 受講態度は真剣だったか

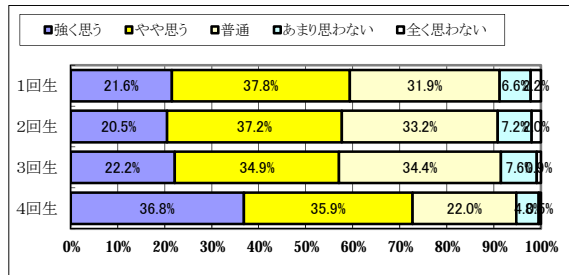
全学



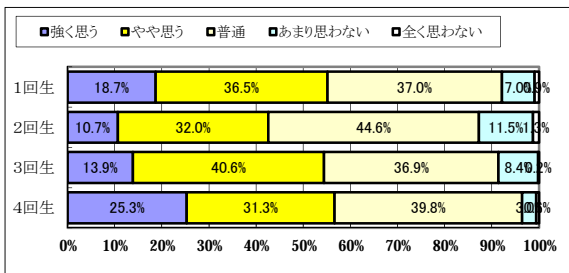
環境科学部



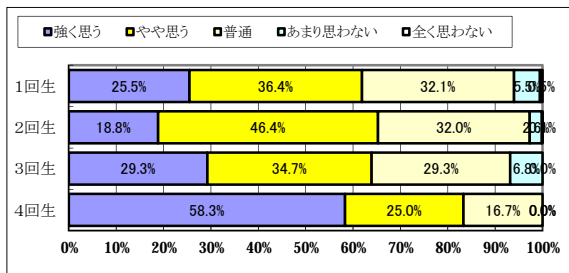
工学部



人間文化学部



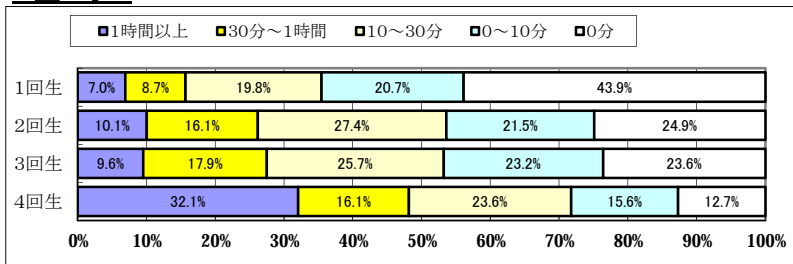
人間看護学部



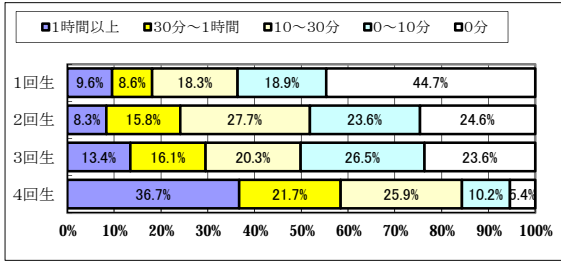
今年度初めて設けた設問である。各学部とも4年生が最も真剣な受講態度であった。1～3年生の間ではあまり大きな差はなかったものの、2年生がやや低調な傾向が認められた。

Q3 当該授業に対する毎週の学習時間

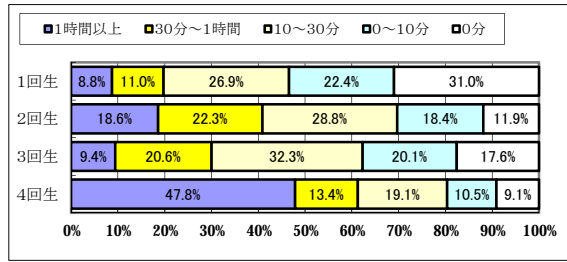
全学



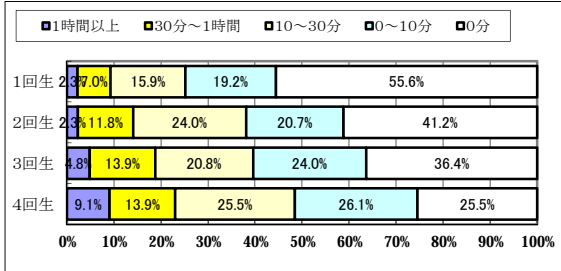
環境科学部



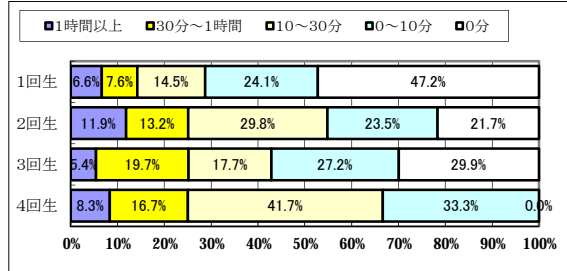
工学部



人間文化学部



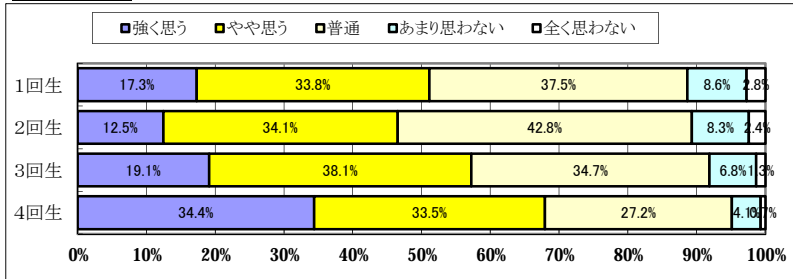
人間看護学部



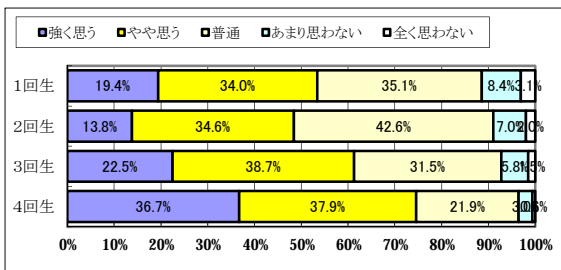
学年別では、学部を問わず1年生の学習時間が最も少ない。学部別では、人間文化学部の学生が全学年を通じて最も少ない。

Q4 興味を持てる内容だったか

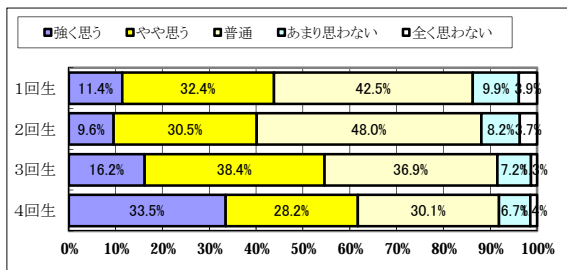
全学



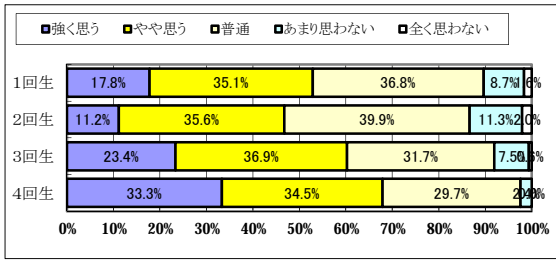
環境科学部



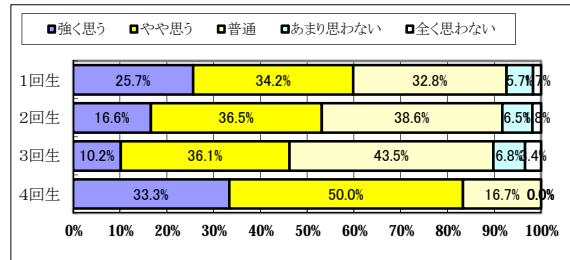
工学部



人間文化学部



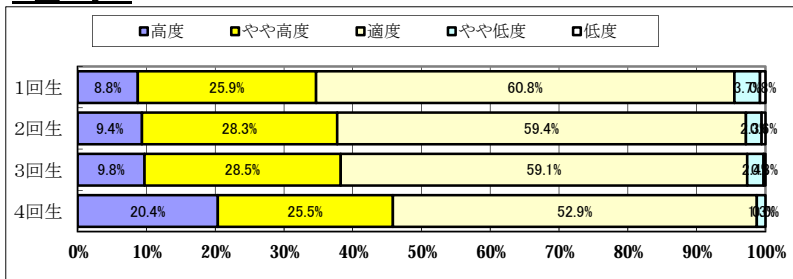
人間看護学部



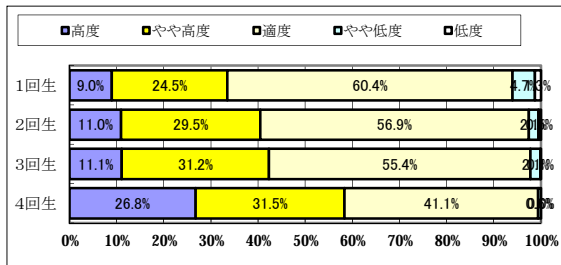
人間看護学部を除く3学部では、2年生にやや落ち込みが見られる。

Q5 授業レベルはどうだったか

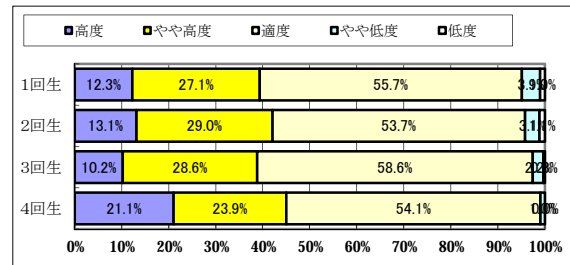
全学



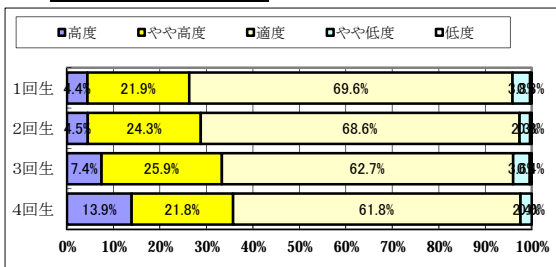
環境科学部



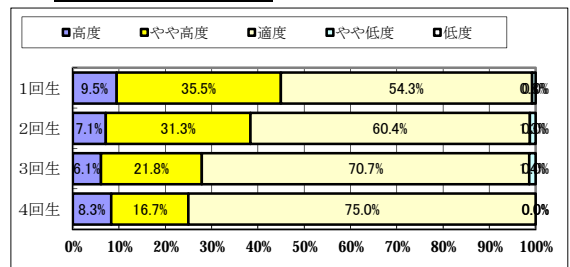
工学部



人間文化学部



人間看護学部

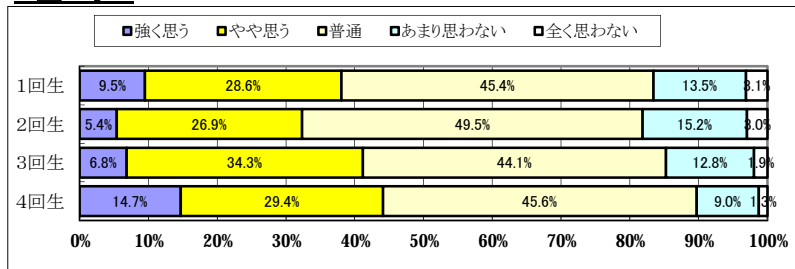


今年度初めて設けた設問である。

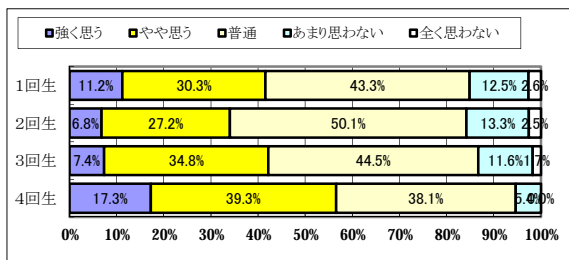
「高度」「やや高度」の回答の合計は、環境科学部および人間文化学部では学年が進行するに従い微増している。一方、人間看護学部では減少している。工学部は、学年に関係なくほぼ一定である。

Q6 授業内容は理解できたか

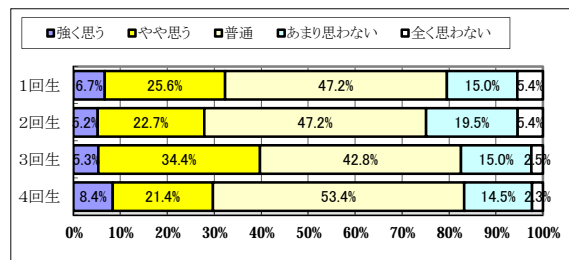
全学



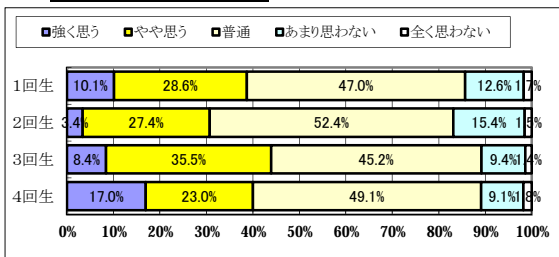
環境科学部



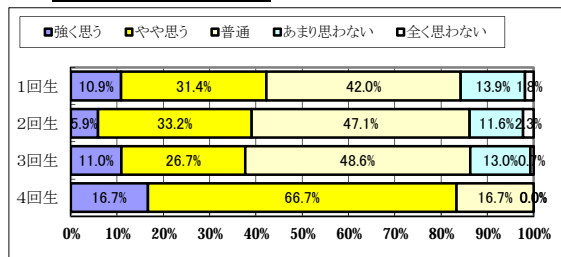
工学部



人間文化学部



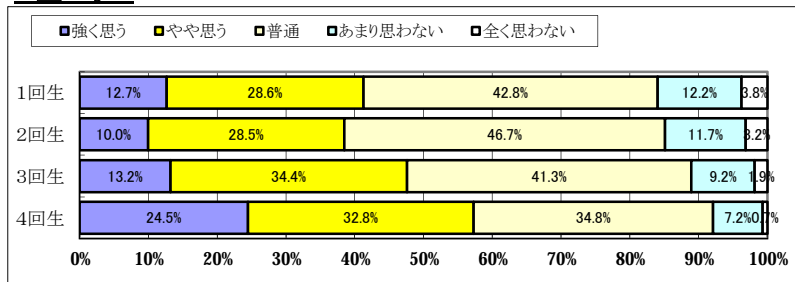
人間看護学部



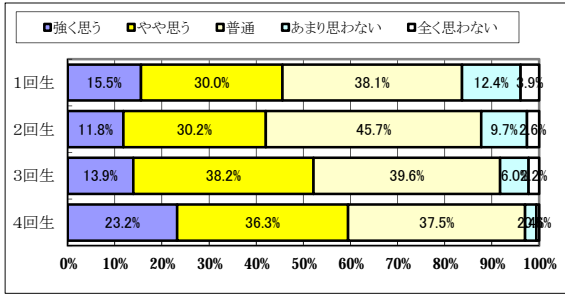
学部を問わず、総じて2年生がやや低調な傾向にある。

Q7 より深く学びたくなったか

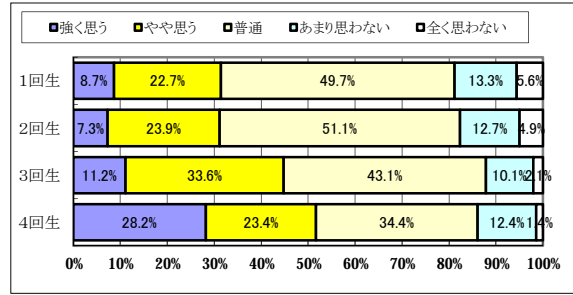
全学



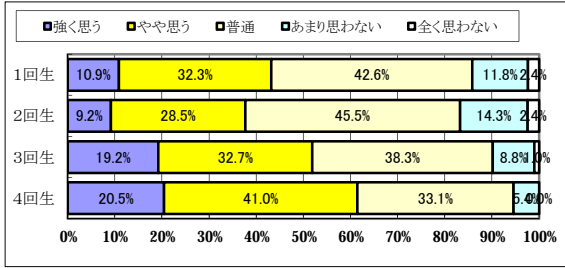
環境科学部



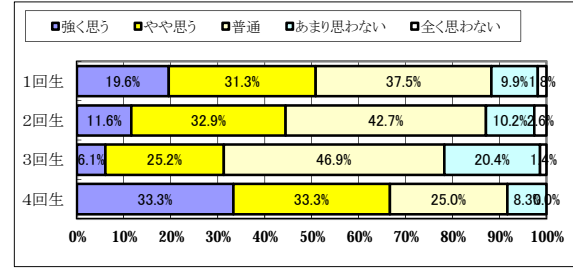
工学部



人間文化学部

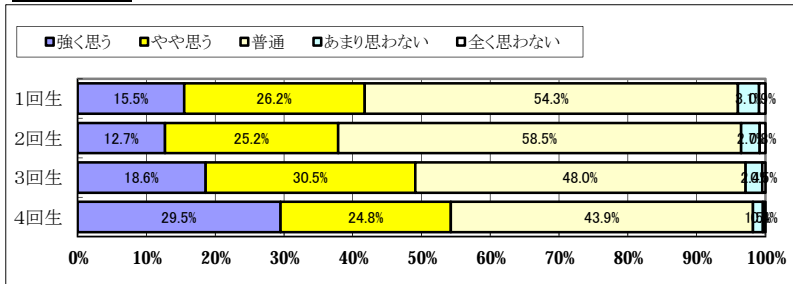


人間看護学部

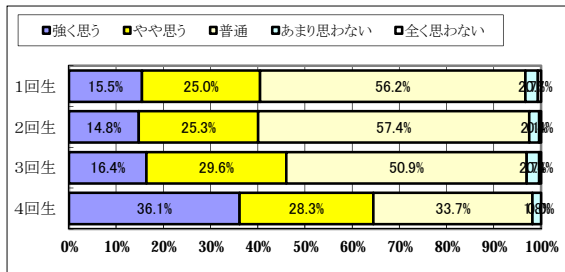


Q8 履修の手引きと一致していたか

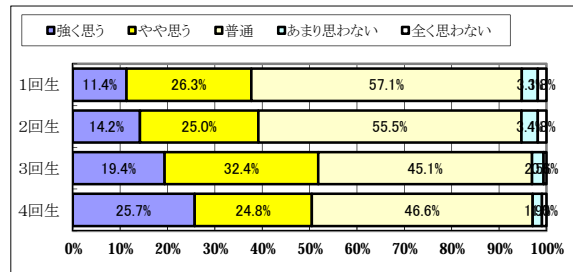
全学



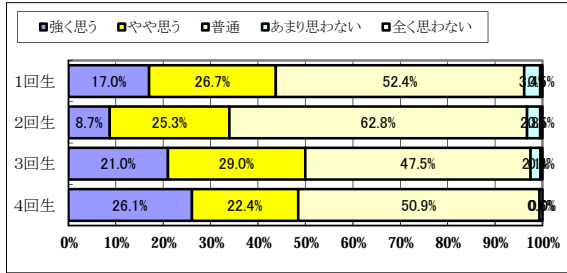
環境科学部



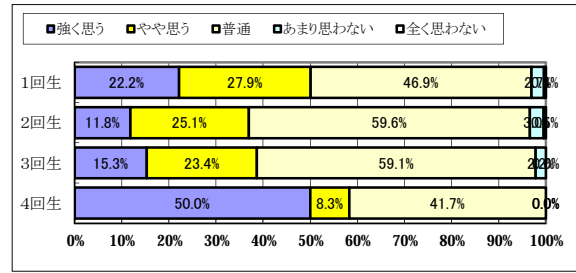
工学部



人間文化学部



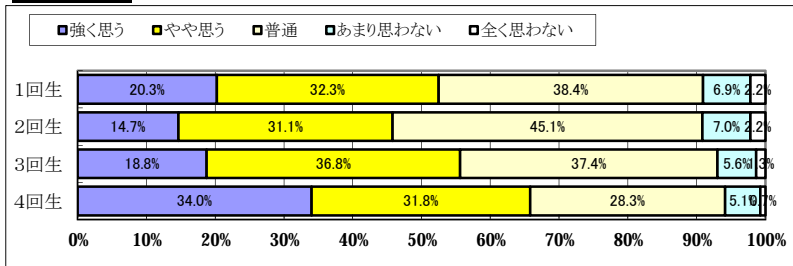
人間看護学部



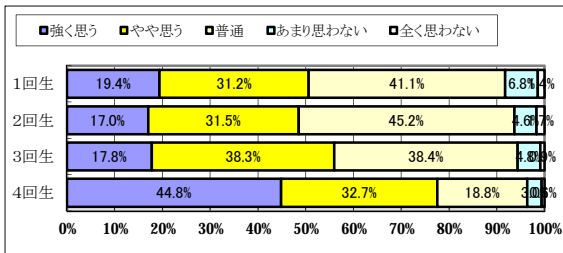
前年度後期とほとんど同じ結果となった。否定的な回答はほとんどなく、講義概要を読んだ学生の期待に添わない授業内容はほとんどなかったものと思われる(または、学生は履修の手引きにほとんど関心を示していない?)。

Q9 教員の教え方は適切か

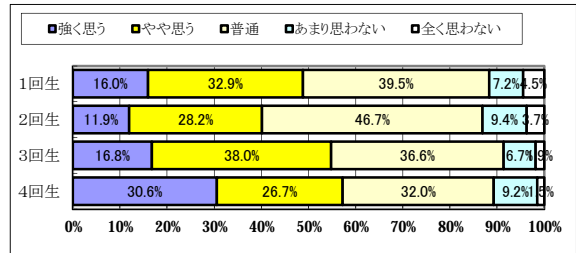
全学



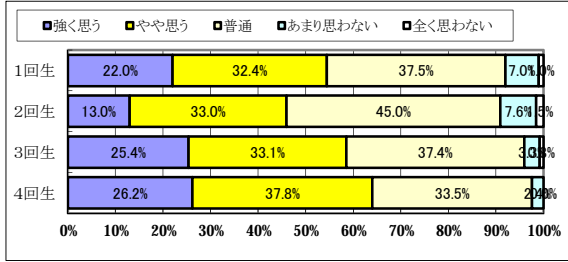
環境科学部



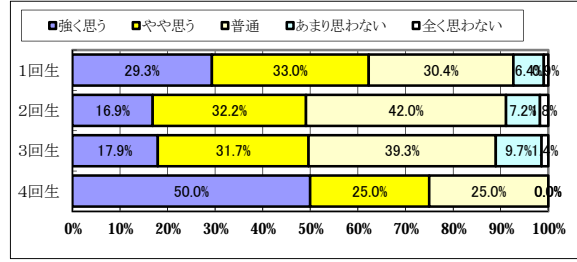
工学部



人間文化学部



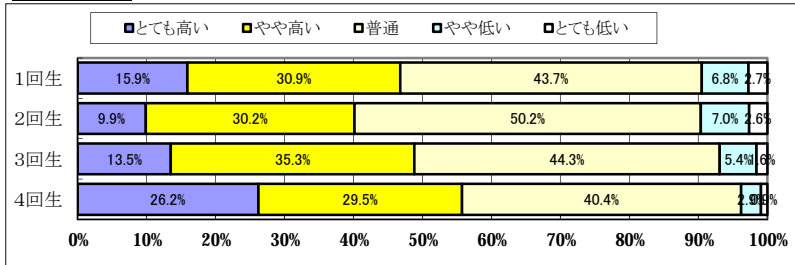
人間看護学部



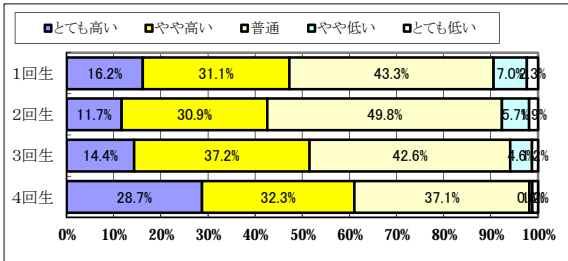
工学部および人間文化学部の2年生にやや落ち込み傾向がある。

Q12 授業の満足度

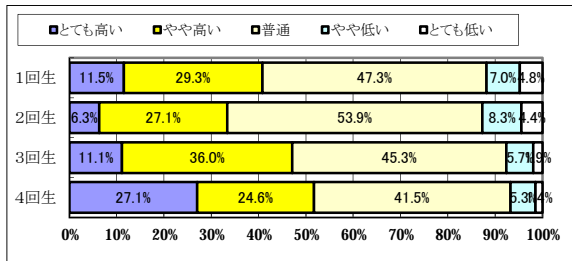
全学



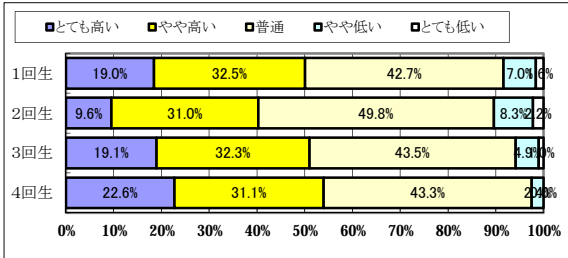
環境科学部



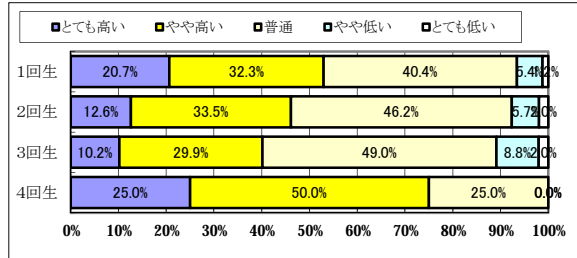
工学部



人間文化学部



人間看護学部



例年、4年生に肯定的な意見が最も多いのだが、今年度の人間看護学部4年生の回答は例年とは異なるものとなった。